

# 令和元年度 「言語聴覚の日」イベント報告



## 兵庫県

このたび、2019年11月24日姫路商工会議所にて「2019年度ひょうご言語聴覚の日イベント 失語症カフェ in 姫路」を開催いたしました。現在、兵庫県下には失語症友の会が14か所ありますが、そのほとんどが東側に集中しています。昨年度は初めて東西でのイベント開催を試み、今年度は「播磨地域(西側)で当事者や家族が継続して交流できる居場所をつくる」ことを目的にイベントを企画いたしました。

当日は、参加者30名、スタッフ21名(言語聴覚士11名、学生10名)、賛助会員1名の計52名にお集まりいただき、播磨地域を生活基盤にされている当事者・家族、社会福祉士、ケアマネなど様々な方にご参加いただきました。イベントは自己紹介に始まり、お茶菓子を食べながらのおしゃべり、姫路で活躍する合唱団との斉唱、播磨クイズなどを交えながら自由に過ごせる場を提供させていただき、各々のペースでカフェを楽しまれている姿が印象的でした。終了後のアンケートでは、参加者から「地域に気軽に集まる場所が必要」とのお声をいただき、もっと地域との繋がりを持ちたいという希望が聞かれました。スタッフからは、地域では自分の居場所がなくて困っている方々がたくさん居られることを痛感し、今回の失語症カフェが単発で終わらずに継続して開かれるようにならないといけないとの意見もありました。

今回のイベントが失語症友の会活動の拡がりに繋がるきっかけとなるよう、今後も県士会として地域支援に続けて参りたいと存じます。最後になりましたが、今回のイベントにご協力いただいた皆様、ご多忙の中誠にありがとうございました。この場をお借りして御礼を申し上げます。

兵庫県言語聴覚士会 公益活動部  
武原 佑実

